

平成 27 年度 小渋川流域を対象とした合同防災訓練

天竜川上流河川事務所

1. 目 的

大規模土砂災害が全国的に頻発し、小渋川流域においても今後災害の危険が懸念される状況に鑑み、本訓練は①参加機関の危機管理能力の向上、②当該流域に内在する土砂災害の危険性の把握、③参加者の災害対応能力の現状と課題の把握、④関係機関との連携の必要性の確認、⑤今後取り組むべき具体的な対応の具現化と必要性の共有、を目的として実施します。

2. 訓練日時・会場、スケジュール（予定）

訓練日時	平成 27 年 11 月 24 日（火） 10：30～15：30
開催場所	大鹿村交流センター 〒399-3502 長野県下伊那郡大鹿村大河原 3 9 1-2 ※駐車場あり

■タイムスケジュール（案）

10：30～11：00	開会、挨拶、事務連絡等
11：00～15：00	合同防災訓練 ※途中 1 時間の休憩あり
15：00～15：30	講評、ふりかえり、解散

3. 訓練内容

- (1)災害想定：豪雨により、小渋川及び塩川で大規模な土砂崩落に伴う河道閉塞の発生を想定しています。
- (2)訓練方式：進行者と参加者の質疑応答、および解説者による解説を加えた「解説付学習型」訓練方式とします。

<学習型訓練方式の概要>

「進行者」は、想定した災害シナリオに基づいた状況説明等を行った上で、「訓練参加者」にその対応について様々な質問をし、「訓練参加者」に回答していただきます。この繰り返しで訓練は進行します。

また、「進行者」は、「訓練参加者」の回答に応じ、他機関への質問を行います。回答を参加者全員が聞くことにより、他機関がどのような対応を行うのか理解し、関係機関の役割や対応の流れを参加者全員で確認できる効果があります。今回の訓練では「進行者」の他に「解説者」を配置し、訓練参加者からの疑問点に対して解説を行います。

4. 参加機関（予定）

大鹿村役場、長野県危機管理防災課、長野県砂防課、下伊那地方事務所、飯田建設事務所、企業局南信発電管理事務所、陸上自衛隊、飯田警察署、飯伊広域消防本部、中部電力南方ダム管理所、中部地方整備局、天竜川上流河川事務所、天竜川ダム統合管理事務所

※上伊那、下伊那の市町村役場職員、大鹿村関係者等の見学者席、記者席を設けています。